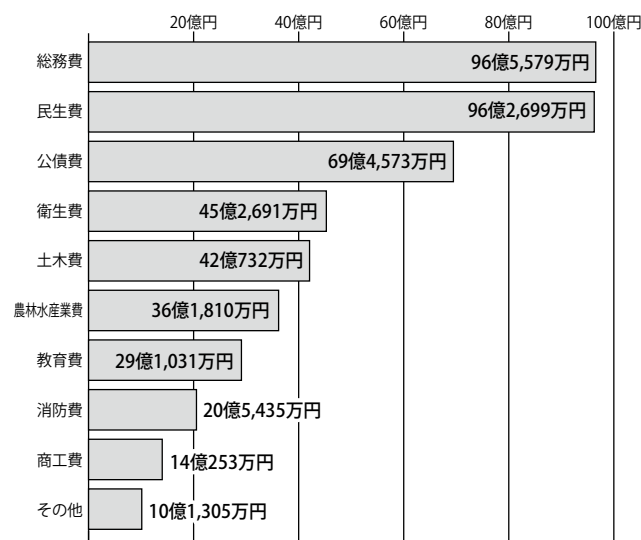


■目的別内訳■ 歳出は、どのような分野の行政サービスに使われているのか、目的別からも見ることができます。



**総務費**…行政の運営や市税の徴収、広報紙の発行などに使われたお金です。

**民生費**…高齢者、障がい者福祉や子育て支援などに使われたお金です。

**公債費**…市の借入金返済のために使われたお金です。

**衛生費**…ごみ処理や保健事業などに使われたお金です。

**土木費**…道路や住宅の整備などに使われたお金です。

**農林水産業費**…農林水産業の振興などに使われたお金です。

**教育費**…学校教育や生涯学習の推進などに使われたお金です。

**消防費**…防災や救急活動などに使われたお金です。

**商工費**…商工業や観光の振興に使われたお金です。

**その他**…議会費、労働費、災害復旧費です。

市民一人あたりでは、このくらいのお金が使われました

総務費	17万6,665円	民生費	17万6,138円	公債費	12万7,081円	衛生費	8万2,825円	土木費	7万6,978円
農林水産業費	6万6,198円	教育費	5万3,248円	消防費	3万7,587円	商工費	2万5,661円	その他	1万8,535円

(平成31年3月31日現在の住民基本台帳人口54,656人で計算しています。)

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など11会計があります。

※6 下水道特別会計の差引残額は、翌年度への繰越財源1,312万円を含んでいます。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
国民健康保険	64億371万円	62億3,094万円	1億7,277万円
後期高齢者医療	7億5,403万円	7億4,174万円	1,229万円
介護保険	92億7,345万円	88億3,716万円	4億3,629万円
下水道	35億2,799万円	34億6,623万円	6,176万円 <sup>※6</sup>
小水力発電	1,939万円	1,939万円	0円
歌代の里	4億6,529万円	4億5,012万円	1,517万円
すこやか両津	5億9,157万円	5億6,953万円	2,204万円
五十里財産区	50万円	12万円	38万円
二宮財産区	262万円	165万円	97万円
新畑野財産区	192万円	155万円	37万円
真野財産区	277万円	242万円	35万円

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

○水道事業会計

区分	決算額	
収益的収支 <sup>※7</sup>	収入	27億6,096万円
	支出	25億8,131万円
資本的収支 <sup>※8</sup>	収入	18億2,095万円
	支出	24億6,188万円

○病院事業会計

区分	決算額	
収益的収支 <sup>※7</sup>	収入	15億6,357万円
	支出	17億6,598万円
資本的収支 <sup>※8</sup>	収入	1億5,669万円
	支出	5,325万円

※7 収益的収支は、経営活動で発生する利益とそれに対応する経費です。

※8 資本的収支は、将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入です。

◆市債

市債は、市が大きな事業を実施した時に借り入れたお金です。

会計名	平成30年度末現在高	
一般会計	578億113万円	
特別会計	下水道	197億1,397万円
	すこやか両津	3億3,673万円
公営企業会計	水道事業	139億9,709万円

◆市の財産

庁舎、保育園、小・中学校などの土地や建物、市の貯金にあたる基金などの状況は次のとおりです。

区分	平成30年度末現在高
土地	73,885,149㎡
建物	569,186㎡
山林	61,781,546㎡
有価証券	6,708万円
各基金 <sup>※9</sup> 計	215億2,347万円

※9 基金は、特定の目的のために積立て、準備しておく資金のことで、「教育文化振興基金」、「トキ環境整備基金」などの基金があります。